



耳だけでなく、身体を丸ごと使って音楽を感じながら歌います。



歌ったり遊んだりする中で、拍の感じ方・音やリズムなど音楽の本質を学びます。全てのシーンは子供たちが生き生きとした状態で行われます。



記憶力・思考力・感受性などが飛躍的に成長する時期に、様々な体験をすることにより、音楽の世界も広がって行きます。





より発展的な読譜や記譜の力をつけることによって、行間から作品の意図を読み解くという「本当の楽譜の読み方」を学びます。



取り組む課題もどんどん複雑な音やリズムになっていきますが、クラスの皆でチャレンジするのは、わくわくする時間です。



ソルフェージュで学ぶ楽譜の勉強・楽典・音楽の歴史などは、論理に裏付けられた説得力のある演奏に結びつきます。

